

CDP気候変動2020 回答に向けて（詳細版）

C11 カーボンプライシング

2020ウェビナー
CDP事務局

本ウェビナーについて



- ▼ CDP回答ガイダンス、スコアリング基準、スコアリングイントロダクション等の内容に沿って説明しています。これらの情報は、ウェブサイトに掲載しています。
- ▼ スコアリングの詳細についてもご紹介していますが、スコアリングの基本については、スコアリングイントロダクションの文書やウェビナーをまずご覧ください。
- ▼ 本ウェビナーの内容、CDPウェブサイトに記載している日本語版の内容は、CDP日本事務局が、日本企業の皆様向けに日本語での説明を行うために作成したものです。最新の状況を反映しきれていない可能性もありますので、正しくは英語版をご参照ください。

回答の際の注意点



- ▼ スコアリングは、回答欄に記載された内容にのみ基づいて実施されます。
⇒ 外部URLの参照、資料の添付（一部質問を除く）、他の回答欄を参照しなければならない回答等はスコアリングには反映されません。

NG回答例

- ・ 「当社のリスク管理活動の詳細については、ウェブサイト（<http://www ~~~>）をご覧ください」
- ・ 「詳細は質問〇〇への回答内容を参照のこと」

- ▼ 無回答欄が多い場合はスコアが低くなってしまいます。
 - **Please explain**や**Description**は必ず記入してください。
 - 数値記入欄において、空欄とゼロを回答することは意味が異なります。不明な場合は空欄のまま、把握していてゼロの場合はゼロと記入してください。
- ▼ 下位レベルで一定のスコアを満たしていないと、上位レベルのスコアが0になる質問があります。

回答の際の注意点 (文章記述欄：自社固有／ケーススタディ／事例)



▼ 自社固有の (Company-specific) 回答が求められる場合

同じ地域で活動する企業、同じセクターの企業と区別できるような、環境問題の自社にとっての具体的な影響、自社の具体的な活動、固有の製品／サービス、などについて記載してください。

▼ ケーススタディ (Case study) の記載

回答を裏付けるための具体的なケーススタディを提供することでポイントが与えられる質問があります。ケーススタディを記述する際には、以下に挙げる「Situation-Task-Action-Result (STAR)」アプローチに沿った記載を含めてください。

- 1) 状況 (Situation) : 現状や背景はどのようなものか
- 2) 課題 (Task) : 何をしなければならないのか／解決すべき課題は何か
- 3) 行動 (Action) : 実施した一連の行動はどのようなものか
- 4) 結果 (Result) : 行動した結果、最終的にどのような成果が得られたか

これらについて、**自社に固有の (Company-specific) 情報**、**具体的な時間と場所の情報**を含めて記述してください。

▼ 事例 (Example) の記載

上記のSTARアプローチに沿った記述は必要ありません。ケーススタディよりも簡潔に記載でき、いくつか自社固有の情報が含まれていれば望ましいと言えます。

セクター別質問書



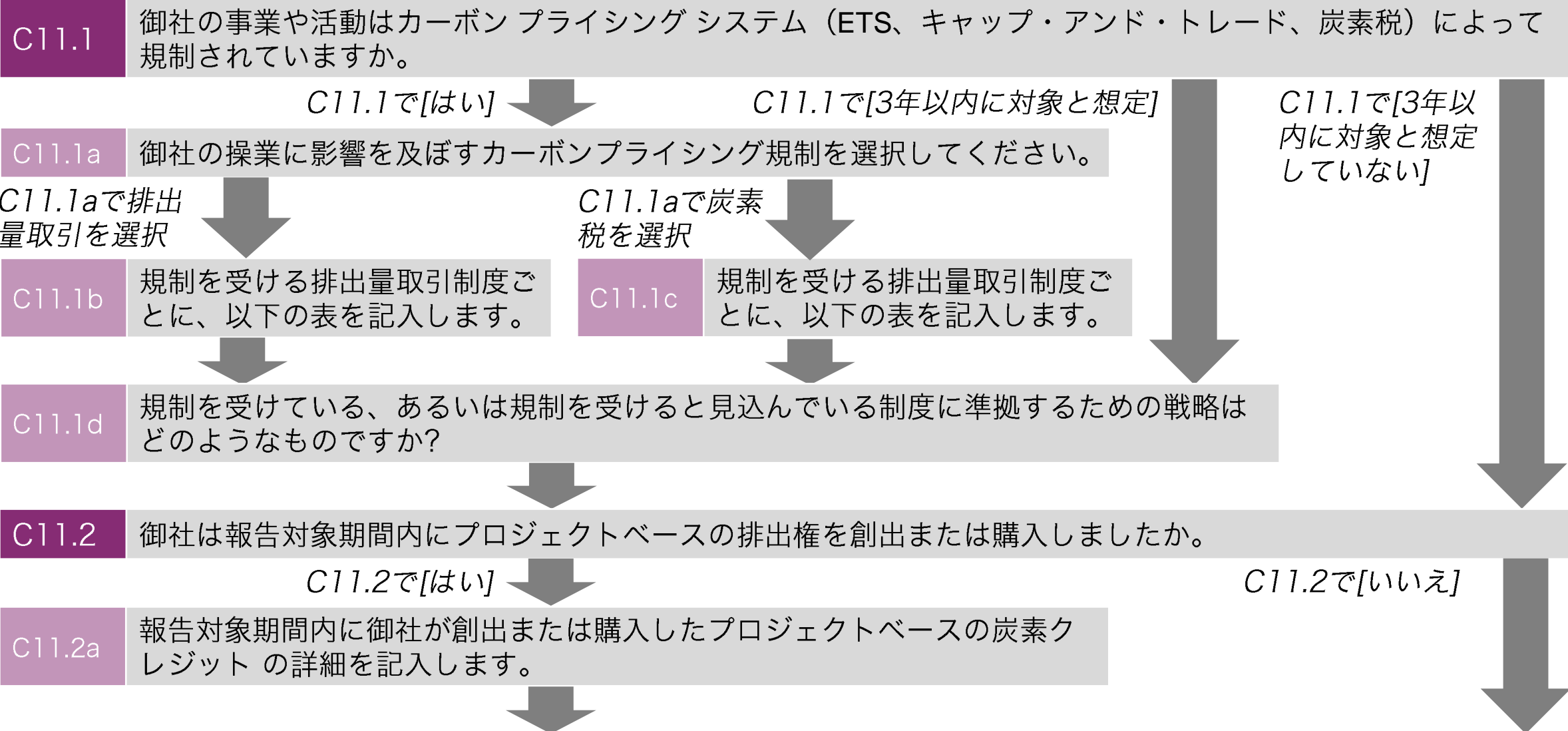
- ▼ 気候変動、水セキュリティ、森林減少といった環境問題の影響が大きいセクターに該当する企業にはセクター別の質問が設定されています。セクター別の質問は、質問番号に各セクターを示すアルファベットが付記されています。
- ▼ セクター別のスコアリング基準が設定されており、セクターの特徴に沿ったスコアリングが実施されます。
- ▼ どのセクター別質問に該当するかは、企業がどのセクター（CDPのセクター分類に基づく）に属しているかによって決まります。（該当するセクター別質問は、各プログラム共通です。）
- ▼ セクター別質問に該当しない場合、**[一般]**セクター質問書に回答いただきます。

農業	エネルギー	金融	素材	輸送
<ul style="list-style-type: none">農産品(AC)食料・飲料・タバコ(FB)製紙・林業(PF)	<ul style="list-style-type: none">石炭(CO)電力(EU)石油・ガス(OG)	<ul style="list-style-type: none">金融サービス(FS)	<ul style="list-style-type: none">セメント(CE)資本財(CG)化学(CH)建設(CN)金属・鋳業(MM)不動産(RE)鉄鋼(ST)	<ul style="list-style-type: none">輸送サービス(TS)輸送機器製造(TO)

注：本ウェビナーではセクター別質問の詳細については割愛しています。
ウェブサイト上の回答ガイダンスやスコアリング基準のページからセクター固有の情報をご確認ください。



C11 カーボンプライシング / Carbon pricing





C11 カーボンプライシング / Carbon pricing

C11.3 御社は社内カーボンプライス(炭素価格)を使用していますか。

C11.3で[はい]

C11.3で[はい]以外

C11.3a 御社が社内カーボンプライスを使う方法の詳細を記入してください。

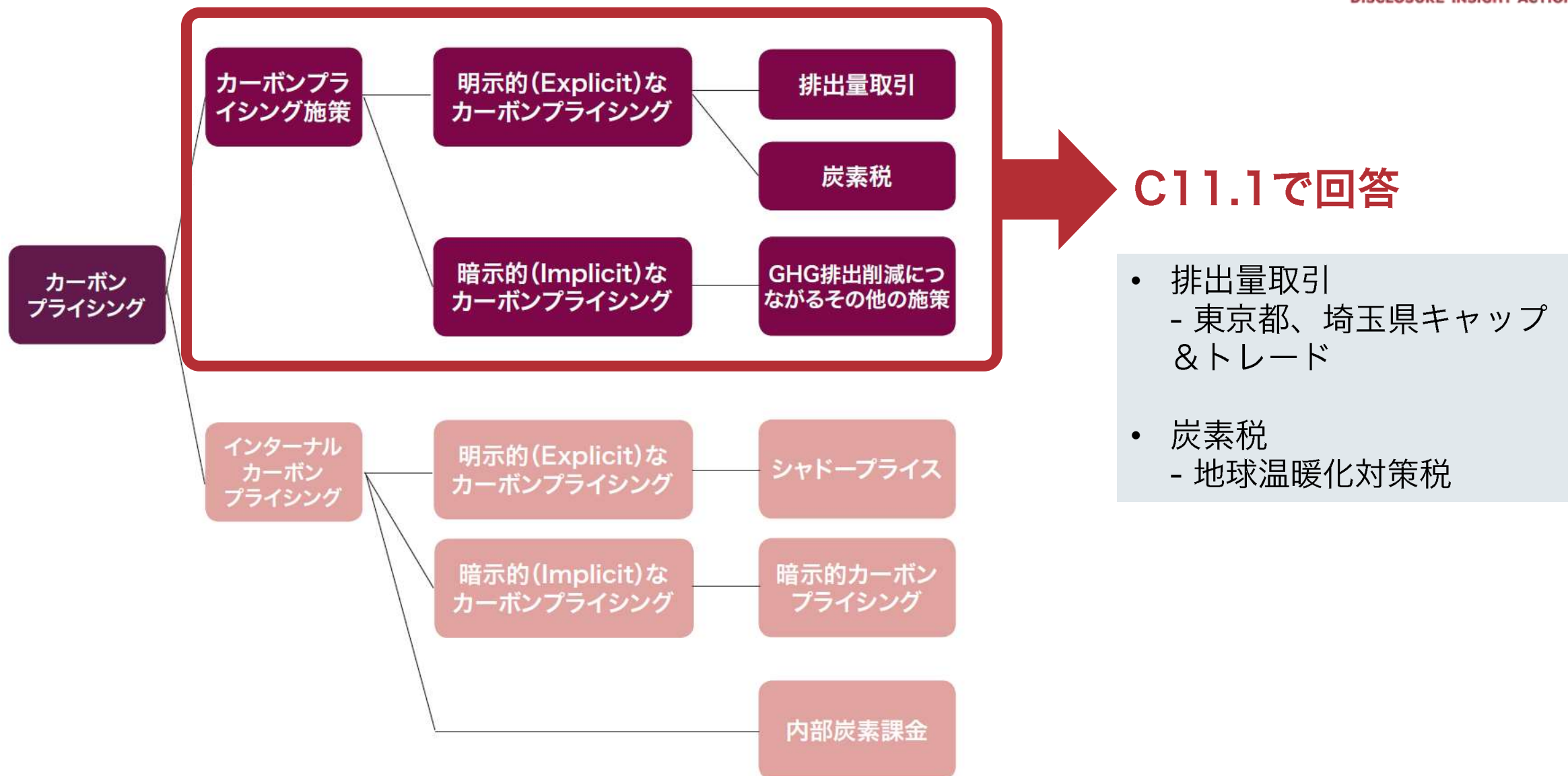
モジュール終了

C11.1 御社の事業や活動はカーボン プライシング システム（ETS、キャップ・アンド・トレード、炭素税）によって規制されていますか。



- 規制の対象である⇒[Yes] を選択 ⇒C11.1a-d
- 現在規制の対象ではないが、3年以内に規制が導入されると考えている
⇒[No, but we anticipate being regulated in the next three years] を選択 ⇒C11.1d
- 現在規制の対象ではなく、3年以内にも規制が導入されるとは考えていない
⇒[No, and we do not anticipate being regulated in the next three years] を選択

カーボンプライシングの種類



C11.1a 御社の操業に影響を及ぼすカーボンプライシング規制を選択してください。



※C11.1で [Yes] を選択

- Alberta Carbon Competitive Incentive Regulation (CCIR) – ETS
- Argentina carbon tax
- Australia ERF Safeguard Mechanism - ETS
- BC carbon tax
- BC GGIRCA - ETS
- Beijing pilot ETS
- California CaT – ETS
- Canada federal fuel charge
- Canada federal Output Based Pricing System (OBPS) - ETS
- Chile carbon tax
- China national ETS
- Chongqing pilot ETS
- Colombia carbon tax
- Denmark carbon tax
- Estonia carbon tax
- EU ETS
- Finland carbon tax
- France carbon tax
- Fujian pilot ETS
- Guangdong pilot ETS
- Hubei pilot ETS
- Iceland carbon tax
- Ireland carbon tax
- **Japan carbon tax** 地球温暖化対策税
- Kazakhstan ETS
- Korea ETS
- Latvia carbon tax
- Liechtenstein carbon tax
- Massachusetts state ETS

- Mexico carbon tax
- New Zealand ETS
- Newfoundland and Labrador PSS - ETS
- Nova Scotia CaT - ETS
- Norway carbon tax
- Newfoundland and Labrador carbon tax
- Poland carbon tax
- Portugal carbon tax
- Prince Edward Island carbon tax
- Québec CaT - ETS
- RGGI - ETS
- **Saitama ETS** 埼玉県キャップ&トレード
- Saskatchewan OBPS - ETS
- Shanghai pilot ETS
- Shenzhen pilot ETS
- Singapore carbon tax
- Slovenia carbon tax
- South Africa carbon tax
- Spain carbon tax
- Sweden carbon tax
- Switzerland carbon tax
- Switzerland ETS
- Tianjin pilot ETS
- **Tokyo CaT - ETS** 東京都キャップ&トレード
- UK carbon price floor
- Ukraine carbon tax
- Washington CAR - ETS
- Other carbon tax, please specify
- Other ETS, please specify

C11.1b 規制を受ける排出量取引制度ごとに、以下の表を記入します。

※C11.1で [Yes] を選択し、C11.1aで排出量取引を選択



System name	% of Scope 1 emissions covered by the ETS	% of Scope 2 emissions covered by the ETS	Period start date	Period end date
Fixed table rows are populated by selection in C11.1a	Numerical field [enter a number from 0-100 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-100 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Enter the start date that applies to the data in the row. Use the calendar button or enter dates manually in the format DD/MM/YYYY. Please note that the period reported should overlap with the reporting year.	Enter the finish date that applies to the data in the row. Use the calendar button or enter dates manually in the format DD/MM/YYYY. Please note that the period reported should overlap with the reporting year.

報告年と重なる期間があるものを回答してください。

Aレベル

Allowances allocated	Allowances purchased	Verified Scope 1 emissions in metric tons CO ₂ e	Verified Scope 2 emissions in metric tons CO ₂ e	Details of ownership	Comment
Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> Facilities we own and operate Facilities we own but do not operate Facilities we operate but do not own Other, please specify 	Text field [maximum characters]



C11.1c 規制を受ける炭素税ごとに、以下の表を記入します。

※C11.1で [Yes] を選択し、C11.1aで炭素税を選択

Aレベル

Tax system	Period start date	Period end date	% of total Scope 1 emissions covered by tax	Total cost of tax paid	Comment
<i>Fixed table rows are populated by selection in C11.1a</i>	Enter the start date that applies to the data in the row. Use the calendar button or enter dates manually in the format DD/MM/YYYY. Please note that the period reported should overlap with the reporting year.	Enter the finish date that applies to the data in the row. Use the calendar button or enter dates manually in the format DD/MM/YYYY. Please note that the period reported should overlap with the reporting year.	Numerical field [enter a number from 0-100 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-999,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Text field [maximum of 2000 characters]

報告年と重なる期間があるものを回答してください。

C11.1d 規制を受けている、あるいは規制を受けると見込んでいる制度に準拠するための戦略はどのようなものですか。



※C11.1で [Yes] または[No, but we anticipate being regulated in the next three years]を選択

11.1で[Yes]を選択

Aレベル

- 参加する制度に準拠するための戦略の詳細

Mレベル

- 御社の戦略をどのように適用しているかを示すケーススタディ

11.1で[No, but we anticipate being regulated in the next three years]を選択

- 参加することを見込んでいる制度に準拠するための御社の戦略の詳細と、今後3年以内に規制されると見込んでいる時期の特定

Aレベル
Mレベル

C11.2 御社は報告対象期間内にプロジェクトベースの排出権を創出または購入しましたか。

- 排出権を創出または購入した⇒[Yes]を選択 ⇒C11.2a
- 排出権を創出または購入していない⇒[No]を選択

【排出権を購入した場合】

- 法令順守の目的のため、あるいは自主的なカーボンオフセットのために購入した場合、[Yes]を選択してください。
- 排出権を再販するために購入した場合は、[No]を選択してください。



C11.2a 報告対象期間内に御社が創出または購入したプロジェクトベースの炭素クレジットの詳細を記入します。

※C11.2で [Yes] を選択

Credit origination or credit purchase	Project type	Project identification	Verified to which standard
Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Credit origination • Credit purchase 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Agriculture • Biomass energy • Cement • CO2 capture 	Text field [maximum 2,400 characters]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • CDM (Clean Development Mechanism) • JI (Joint Implementation) • Gold Standard • VCS (Verified Carbon Standard)

クレジット量	リスク調整済みのクレジット量	Credits cancelled	Purpose, e.g. compliance
Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Yes • No • Not relevant 	Select from: <ul style="list-style-type: none"> • Compliance • Voluntary Offsetting • Not applicable • Other, please specify

Mレベル

クレジットはプロジェクトライフサイクルの様々な段階で販売されることから、予想されるクレジット量は、プロジェクトのセクターや段階などによって、様々な基準で調整されます。年間に創出または購入しているクレジットのうち、実現を待っているものについての年間クレジット量をいってください。その量は、リスクの度合いによってリスク調整済みの数値としてください。クレジット構成の中に、リスク要因がない場合、リスク調整済み量は、クレジット量と同じ値になります。

Mレベル
C7.9aのMレベルが満点、かつC6.1とC6.3でスコープ1, 2を回答している



C11.2 スコアリング基準

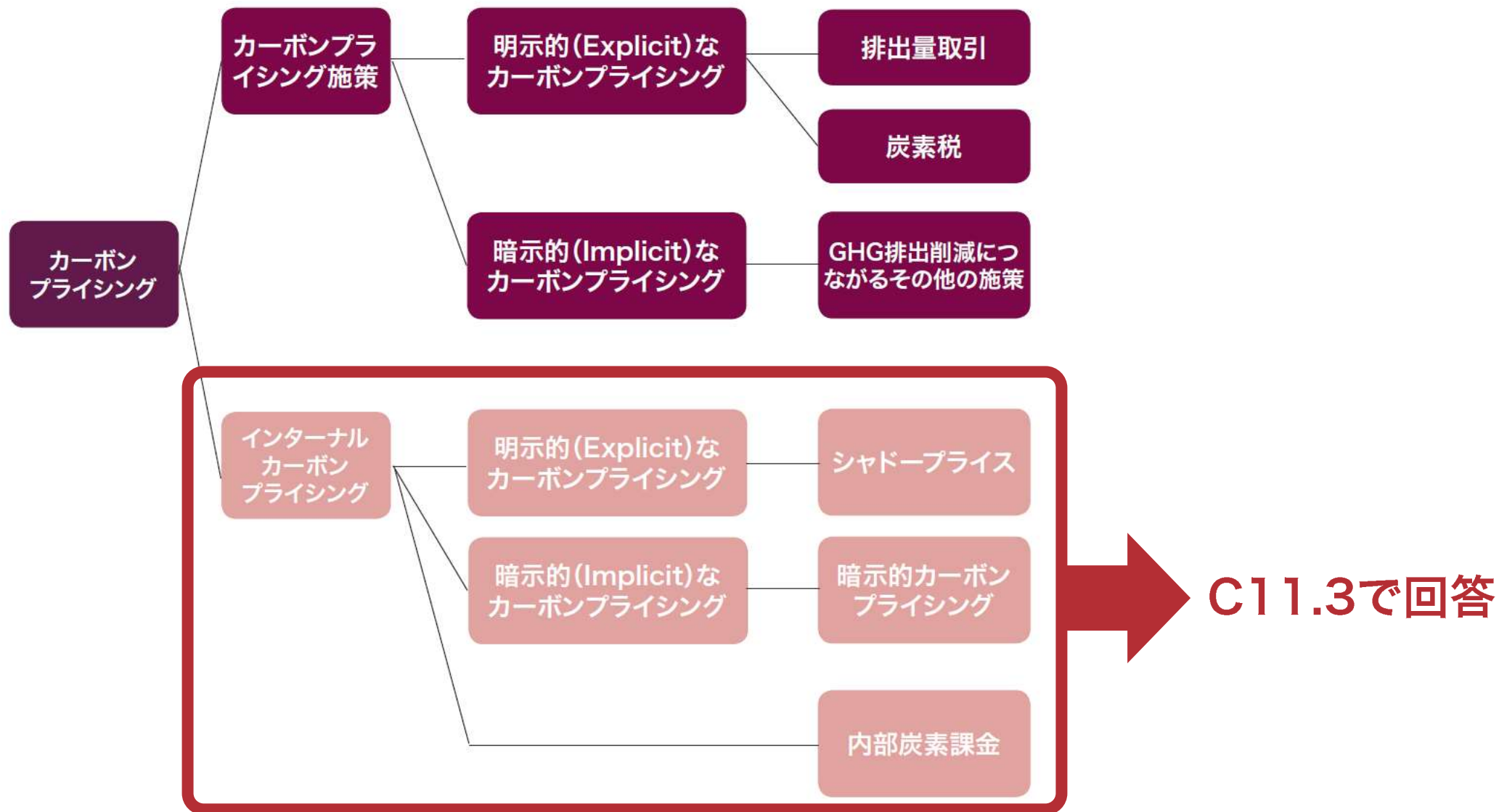
	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
11.2	いずれかの選択肢を選択している		1		0	0		0	0		0	0
11.2a	各列に対してそれぞれ1点		8		0	0	C7.9aでマネジメント ポイントが満点、かつ、 C6.1とC6.3でスコー プ1およびスコープ2両 方の排出量を報告		1		0	0
※11.2 でYes							[目的...]欄で、[自主的 オフセット] または[規 制遵守]を選択 - 1点					

C11.3 御社は社内カーボンプライス(炭素価格)を使用していますか。



- 使用している⇒[Yes] を選択 ⇒C11.3a Mレベル Aレベル
- 現在使用していないが、2年以内に導入予定
⇒[No, but we anticipate doing so in the next two years] を選択
- 現在使用しておらず、2年以内にも導入予定なし
⇒[No, and we don't anticipate doing so in the next two years] を選択

カーボンプライシングの種類



社内カーボンプライシングの種類



- シャドウプライス /Shadow price 理論上の炭素価格をCO2換算排出量に当てはめるものです。これは、操業やサプライチェーンのどこにリスクと機会が存在するのかを明らかにし、将来の資本投資についての戦略的意思決定を支援するためのものです。
- 暗示的カーボンプライシング /Implicit carbon price 削減/調達コストをCO2削減量で割ることで計算しているところもあります。この計算によって、気候関連目標を達成するための資本投資の規模を知ることができるようになります。
- 内部炭素課金 /Internal fee 排出に責任のある事業部から費用を徴収するものです。多くの場合、その収入をクリーン技術や企業の低炭素に向けた操業・投資に活用しています。
- 内部炭素取引 /Internal trading 企業内で排出枠割当てし、部門間で取引。
- オフセット /Offsets 自主的な炭素市場を利用して自社排出量を相殺し、1トンのCO2eあたりのコストを内部化。

社内カーボンプライシングを活用することで、
炭素関連リスクを評価および管理する / 炭素関連の機会を特定する / 低炭素移行に役立てることができます。



C11.3a 御社が社内カーボンプライスを使う方法の詳細を記入してください。

※C11.3で [Yes] を選択

実施目的	GHG Scope	適用	価格	価格の変化	価格のタイプ	影響・関連事項
Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> Navigate GHG regulations Stakeholder expectations Change internal behavior Drive energy efficiency Drive low-carbon investment Stress test investments Identify and seize low-carbon opportunities Supplier engagement Other, please specify 	Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> Scope 1 Scope 2 Scope 3 	Corporate structure that price is applied to (i.e. business units, corporate divisions, facilities) Text field [maximum 1,000 characters]	Numerical field [enter a number from 0-99,999,999,999 using a maximum of 2 decimal places and no commas]	Text field [maximum 2,400 characters] Aレベル	Select all that apply: <ul style="list-style-type: none"> Shadow price Internal fee Internal trading Implicit price Offsets Other, please specify 	Text field [maximum 2,400 characters] Mレベル どのように社内カーボンプライシングを活用しているか自社固有の説明

- GHG規制を誘導する
- ステークホルダーの期待
- 社内行動の変更
- エネルギー効率の推進
- 低炭素投資の推進
- ストレステスト投資
- 低炭素機会の特定と活用
- サプライヤーとのエンゲージメント
- その他、具体的にお答えください

社内炭素価格設定メカニズムが適用される事業上の意志決定プロセスの部分と、事業上の決定に対するその影響の程度。
 一般的に開示される用途には、資本支出、操業、調達、製品や研究開発、および報酬に関する決定が挙げられます。



C11.3 スコアリング基準

	情報開示 (Dレベル)	得点	配点	認識 (Aレベル)	得点	配点	マネジメント (Mレベル)	得点	配点	リーダーシップ (Lレベル)	得点	配点
11.3	いずれかの選択肢を選択している		1	[はい]または[2年以内に導入予定]を選択-1点		1	[はい]を選択-1点		1		0	0
11.3a	各列に対してそれぞれ1点		7	[価格の種類]で[オフセット]以外を選択-1点		1	認識スコアが満点		1		0	0
※11.3 でYes							[影響...]で、社内カーボンプライスをどのように利用しているかについての自社固有の説明を記載-1点					



CDPジャパン事務局

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



Tel: +81 (0)3 6225 2232



www.cdp.net/ja/japan (日本語サイト)



一般的なお問合せ : japan@cdp.net

サプライチェーンに関するお問合せ : supplychain.japan@cdp.net

レポーターサービスに関するお問合せ : reporterservices.japan@cdp.net